

## ＜ 開催概要 ＞

1. 名 称 JAPAN PACK 2019 (日本包装産業展)  
Japan Packaging & Manufacturing Technology show 2019
2. テーマ きっとみつかる、あなたの包程式
3. 会 期 2019年10月29日(火)～11月1日(金) 4日間  
10:00～17:00 (4日間とも)
4. 会 場 幕張メッセ 国際展示場2～8ホール・国際会議場  
住所：千葉県千葉市美浜区中瀬2-1
5. 展示分類 第1類 包装機械および荷造機械 第2類 包装材料加工機械  
第3類 包装用ロボット／包装関連機器／検査機・検出機  
第4類 コンポーネント／環境関連機器／流通関連機器・サービス  
第5類 食品加工機械／関連機器 第6類 医薬・化粧品関連機械  
第7類 包装資材 第8類 プラントエンジニアリングシステム  
第9類 団体PR／プレス／研究機関／その他
6. 入 場 料 3,000円／日 (含消費税)  
招待状の持参および下記 JAPAN PACK 2019公式ウェブサイトから  
事前登録を行うことで、無料で入場できます  
公式ウェブサイト <https://www.japanpack.jp/>
7. 主 催 一般社団法人日本包装機械工業会
8. 後 援 経済産業省／農林水産省／千葉県／日本貿易振興機構 (ジェトロ)  
日本商工会議所／東京商工会議所／日本包装技術協会／幕張メッセ
9. 協 賛 ISPE日本本部／神奈川県包装機械工業会／紙製容器包装リサイクル推進協議会／  
機械振興協会／産業環境管理協会／食品産業センター／製剤機械技術学会／  
製粉協会／全国クラフト紙袋工業組合／全国スーパーマーケット協会／  
全国清涼飲料連合会／全国ビスケット協会／全国味噌工業協同組合連合会／  
全日本菓子工業協同組合連合会／全日本シール印刷協同組合連合会／  
全日本パン協同組合連合会／全日本プラスチック製品工業連合会／  
中部包装食品機械工業会／東京包装協会／東京糧食機工業協同組合／軟包装衛生協議会／  
日本印刷産業機械工業会／日本印刷産業連合会／日本エアソール協会／  
日本エアソール容器協議会／日本環境協会／日本機械工業連合会／  
日本計量機器工業連合会／日本化粧品工業連合会／日本産業機械工業会／  
日本自動認識システム協会／日本自動販売システム機械工業会／日本食品機械工業会／  
日本食品包装協会／日本製パン製菓機械工業会／日本精密測定機器工業会／  
日本製薬団体連合会／日本石鹸洗剤工業会／日本惣菜協会／  
日本チェーンストア協会／日本電機工業会／日本能率協会／日本パッケージデザイン協会／  
日本パン工業会／日本PDA製薬学会／日本百貨店協会／日本物流システム機器協会／  
日本プラスチック機械工業会／日本プラスチック工業連盟／  
日本フランチャイズチェーン協会／日本粉体工業技術協会／  
日本ポリエチレン製品工業連合会／日本容器包装リサイクル協会／日本冷凍食品協会／  
日本ロジスティクスシステム協会／日本ロボット工業会／ハラル・ジャパン協会／  
東日本食品包装工業会／流通システム開発センター／じほう／情報機構／日刊工業新聞社／  
日報ビジネス／日本経済新聞社／日本食糧新聞社／フジサンケイビジネスアイ／  
UBMメディア／日本包装リース

## 開催規模

| 出展分類      |                                | JP19       |             | JP17 (参考) |      |
|-----------|--------------------------------|------------|-------------|-----------|------|
|           |                                | 出展者数       | 小間数         | 出展者数      | 小間数  |
| 第1類       | 包装機械および荷造機械                    | 142        | 1199        | 169       | 1277 |
| 第2類       | 包装材料加工機械                       | 38         | 171         | 32        | 187  |
| 第3類       | 包装用ロボット／包装関連機器<br>／検査機・検出機     | 78         | 407         | 85        | 377  |
| 第4類       | コンポーネント／環境関連機器<br>／流通関連機器・サービス | 31         | 117         | 47        | 138  |
| 第5類       | 食品加工機械／関連機器                    | 31         | 142         | 29        | 170  |
| 第6類       | 医薬・化粧品関連機械                     | 7          | 51          | 2         | 7    |
| 第7類       | 包装資材                           | 103        | 155         | 59        | 147  |
| 第8類       | プラントエンジニアリングシステム               | 2          | 6           | 4         | 13   |
| 第9類       | 団体PR／プレス／研究機関<br>／その他          | 24         | 34          | 18        | 26   |
| <b>合計</b> |                                | <b>456</b> | <b>2282</b> | 445       | 2342 |

前回展（JAPAN PACK 2017）実績を上回る、456社・団体が出展。

| 国・地域別 出展者割合 |     |       |
|-------------|-----|-------|
| 日本          | 394 | 86.4% |
| 中国          | 35  | 7.7%  |
| 台湾          | 12  | 2.6%  |
| 香港          | 4   | 0.9%  |
| 韓国          | 4   | 0.9%  |
| タイ          | 2   | 0.4%  |
| マレーシア       | 2   | 0.4%  |
| インド         | 1   | 0.2%  |
| オランダ        | 1   | 0.2%  |
| ドイツ         | 1   | 0.2%  |

| 新規出展者割合 |     |       |
|---------|-----|-------|
| 出展者数    | 138 | 30.3% |
| 小間数     | 242 | 10.6% |

| 所属区分別 出展者割合 |     |       |
|-------------|-----|-------|
| 正会員         | 88  | 19.3% |
| 賛助会員        | 46  | 10.1% |
| 一般          | 290 | 63.6% |
| その他         | 32  | 7.0%  |

※2019年9月12日現在

## 併催企画＜各種講演会・セミナー＞

JAPAN PACK 2019の併催企画として、包装関連業界の“いま”と“これから”が解る各種講演会・セミナーを開催します。産官学の第一人者が登壇し、テーマはIoTや食の安全安心、SDGs、人手不足対策など多岐にわたります。

基調講演は10月29日(火)と30日(水)に各1本、特別フォーラムは10月29日(火)、特別講演は10月29日(火)～31日(木)に計5本開催します。さらに各分野に特化した専門セミナーや多彩な企画セミナー（セッションやディスカッションを含む）なども実施。ユーザーが抱える課題に対し、解決へと繋がる“包程式”を提案します。

詳細な演題や講師情報は公式アプリもしくは公式ウェブサイトにてご確認ください。



日時：10月29日(火)～11月1日(金) 随時開催

会場：国際会議場内セミナー会場および国際展示場内「企画プレゼン会場（6ホール）」

### 【基調講演】

| 日時                       | テーマ                               | 会社名/団体名                          | 講師      |
|--------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|---------|
| 10/29 (火)<br>11:00～12:00 | ファナックが考えるIoT時代に<br>対応したこれからのものづくり | ファナック(株)<br>取締役 専務執行役員 ロボット事業本部長 | 稲葉 清典 氏 |
| 10/30 (水)<br>11:00～12:00 | ロボットを取り巻く環境変化と<br>今後の施策の方向性       | 経済産業省<br>製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 室長  | 石井 孝裕 氏 |

### 【特別講演】

| 日時                      | テーマ   | 会社名/団体名                             | 講師      |
|-------------------------|---|-------------------------------------|---------|
| 10/29(火)<br>13:00～14:00 | (調整中)   | 楽天(株)                               | (調整中)   |
| 10/29(火)<br>11:00～12:00 | コカ・コーラの考えるパッケージデザイン<br>-飲料におけるパッケージの重要性と容器デザインの考え方- | (株)コカ・コーラ 東京研究開発センター<br>プリンシパルエンジニア | 岩下 寛昌 氏 |
| 10/29(火)<br>13:00～14:00 | グローバル生産体制における自動化技術課題                                | (株)資生堂 生産部長                         | 大前 勝己 氏 |
| 10/30(水)<br>13:00～14:00 | 今、生分解性バイオマスプラスチックに<br>求められること！                      | 東京大学<br>大学院農学生命科学研究科教授              | 岩田 忠久 氏 |
| 10/31(木)<br>12:45～13:45 | GMP 省令改正と最近のGMPに関する話題                               | (独)医薬品医療機器総合機構<br>審議役 (品質管理担当)      | 櫻井 信豪 氏 |

【環境特別フォーラム】10月29日(火) 14:30~16:30 国際会議場 国際会議室(2F)

1. 講演 14:30~16:00

| テーマ                     | 会社名/団体名   | 講師       |
|-------------------------|---|----------|
| 海洋プラスチックごみ問題をめぐる情勢について  | 経済産業省<br>製造産業局 素材産業課 課長                         | 吉村 一元 氏  |
| プラスチック廃棄物課題への企業の取り組み    | 味の素(株)<br>アドバイザー                                | 木村 毅 氏   |
| TOPPAN サステナブルパッケージの取り組み | 凸版印刷(株)生活・産業事業本部<br>プラスチック技術・品質保証担当 常務執行役員      | 岩瀬 浩 氏   |
| お客様と取り組むリサイクル循環         | (株)セブン&アイ・ホールディングス<br>サステナビリティ推進部 執行役員 シニアオフィサー | 釣流 まゆみ 氏 |

2. パネルディスカッション 16:00~16:30

コーディネータ：吉村 一元 氏 ＊ パネリスト：木村 毅 氏、岩瀬 浩 氏、釣流 まゆみ 氏

### 併催企画<出展者プレゼンテーションセミナー>

出展者自らが最新技術や独自性に富んだコンセプト、技術的アプローチなどを来場者に直接アピールする出展者プレゼンテーションセミナーを実施します。出展製品の魅力訴求はブース内の展示のみにとどまらず、本企画との相乗効果でより実践的なハウ・トゥ・ユーズをユーザー業界に提案します。

スケジュールや発表者、演題などの詳細情報は公式アプリもしくは公式ウェブサイトを確認してください。

日 時：10月29日(火)~11月1日(金) 各講演 60 分間

会 場：セミナー会場 A (2ホール)

セミナー会場 B (3ホール)

定 員：各先着 100 名 (聴講無料・聴講登録サイトにて要事前申込)

### 併催企画<JAPAN PACK AWARDS 2019 表彰式>

〈JAPAN PACK AWARDS〉は、出展者の技術研究・開発の成果を本展来場者に周知するとともに、応募された新製品・新技術の利用促進と総合的な技術の進歩発展推進を目的として開催しています。

前回展 (JAPAN PACK 2017) 以降に開発された本展に出展している製品を対象とし、特に優秀な製品・技術をオープニングレセプションに於いて表彰します。



審 査：学識経験者、技術士、専門家などで構成された審査委員による審査。

応募製品の書類審査を事前に行ったうえで、会期初日の 10 月 29 日(火)に展示会場にて新規性、独創性、デザイン性、安全性、衛生性、省資源・省エネ、波及効果などの観点から実機を審査。

授 賞：優秀製品には JAPAN PACK AWARDS 2019 表彰式にて各賞を授与

日 時：10 月 29 日(火) 17:30~19:30 (オープニングレセプション内)

会 場：幕張メッセ 国際会議場 2 階 〈コンベンションホール〉

## 併催企画〈会場巡回ツアー〉

来場者の展示会参加満足度向上を目的として、本展の見どころをコンパクトに体感してもらう「会場巡回ツアー」を実施します。



〈ツアーテーマ〉

- ① JAPAN PACK AWARDS 2019 受賞企業ツアー  
大賞・優秀賞の受賞企業の出展ブースを中心に巡回。  
審査委員会および事務局が受賞理由や特長などを紹介。
- ② 包装専門家と巡る場内ツアー  
分野別の包装に携わる専門家がコーディネータとなり、会場内を巡回。  
各出展者の特徴や出展製品/技術の特長などを紹介。

詳細な内容・スケジュールについては、決まり次第、公式アプリもしくは公式ウェブサイトでご案内します。

日 時：10月29日(火)～11月1日(金)、各回約60分間(予定)

申 込：各先着20名(参加無料・登録サイトにて要事前申込)

## 企画展示〈CLOMA展示コーナー〉

海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、官民一体でイノベーションを加速するためのプラットフォームとして2019年1月に設立された「CLOMA(クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス)」と連携し、CLOMA展示コーナーを展開します。

CLOMAとして初めて出展する大型展示会となる本展には会員より17社・団体が参画し、CLOMAの普及・啓発および出展各社が環境への貢献に繋がる包装関連技術を展示。

さらに、企画プレゼン会場にて〈CLOMA展示プレゼンテーション(仮称)〉も開催予定。展示と講演の両面から取り組みを紹介いたします。

参画企業：(株)平和化学工業所・リンテック(株)・梅田真空包装(株)・北村化学産業(株)・(株)クラレ  
(公財)日本環境協会エコマーク事務局・福助工業(株)・大王製紙(株)・大黒工業(株)  
日本製紙(株)・稲畑産業(株)・(株)エフピコ・(株)GSIクレオス・大日本印刷(株)・凸版印刷(株)  
(株)セブン&アイ・ホールディングス  
クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局

展示期間：10月29日(火)～11月1日(金) 10:00～17:00

展示場所：国際展示場 6ホール

CLOMA詳細：(一社)産業環境管理協会 CLOMA事務局 <http://www.jemai.or.jp/cloma/>

## 企画展示〈JPC受賞製品展示コーナー〉

「日本印刷産業連合会」と連携し、市場で販売されているコマーシャルパッケージの優秀性を競う商品包装展「2019JPC」(2019 ジャパン パッケージング コンペティション)の受賞製品(全39点)を展示します。

展示期間：10月29日(火)～11月1日(金) 10:00～17:00



展示場所：国際展示場 6ホール

## 企画展示＜ライン展示コーナー＞

実行委員会が主体となり、ライン展示コーナーを展開します。  
初めての開設となる今回は“食品製造ラインの全てを見せます”をテーマに、一例として「どら焼き製造ライン」を会場内に設置。計量から全自動どら焼機による「どら焼き作り」、検査、ピロー包装機による個包装、印字、製函、上包み、パレット積み、梱包、そして人協調ロボットによるどら焼き渡し（会期中毎日先着1,000人に無料で配付）と、製造の上流工程から実際に人の手に渡るまでの流れを実機およびパネル展示で可視化します。

展示期間：10月29日(火)～11月1日(金) 10:00～17:00

展示場所：国際展示場 6ホール

## 企画展示＜IoTパネル展示コーナー＞

本年4月、当会は東京都立産業技術研究センターIoT支援事業のもと「IoT研究会」を発足いたしました。IoTを切り口として業界共通の課題を一つでも多く解決へ導き、いま包装産業に求められているIoT活用方法の提案を目的として活動しています。

本展では当業界ならではの活用方法提案を「包装産業界の課題を解決に導くIoT提案」と題してパネルを展示し、ライン展示コーナーとリンクした企画展示コーナーとして展開します。

展示期間：10月29日(火)～11月1日(金) 10:00～17:00

展示場所：国際展示場 6ホール

## 企画展示＜包装相談ビレッジ＞

包装に関する相談受付窓口を設置して来場者に対応するほか、包装サンプルを展示するコーナーを設置。書籍販売や会場案内も行うなど、主催者企画ゾーンと他業界団体ブースを一堂に集めたエリアです。来場者のニーズに合致する出展者も紹介します。

〈主な対応内容〉

- ① 出展製品に関する様々な情報の提供
- ② 各種包装関連技術相談に対する情報の提供
- ③ 代表的な包装形態サンプルから該当出展者を検索・紹介

相談員：包装機械・包装資材専門家、  
(一社)日本包装機械工業会 技術部職員

開設期間：10月29日(火)～11月1日(金) 10:00～17:00

設置場所：国際展示場 6ホール



## 開 会 式

日 時：10月29日(火) 9:40～10:00

会 場：幕張メッセ 国際会議場 2階〈コンベンションホール〉

次 第：1) 開会

2) 国旗掲揚・国歌斉唱

3) 主催者挨拶 大森 利夫 (一社)日本包装機械工業会 会長

4) 開会宣言 亀田 稔 JAPAN PACK 2019実行委員会 実行委員長

5) テープカット 経済産業省 製造産業局 産業機械課長(予定)

千葉県 商工労働部地域産業推進・観光担当部長(予定)

上海市包装技術協会(予定)

台湾包装協会(予定)

大森 利夫 (一社)日本包装機械工業会 会長

亀田 稔 JAPAN PACK 2019実行委員会 実行委員長

6) 閉会



## プレス発表会／プレスツアー

開会式終了後、報道関係者向けにプレス発表をいたします。本展の見どころや業界にまつわる最新情勢などについて解説する予定です。開会式終了後に会場まで移動してください。

登壇者：大森 利夫(一社)日本包装機械工業会 会長、および関係者

日 時：10月29日(火) 10:10～10:40

会 場：国際展示場 6ホール「企画プレゼン会場」

※プレスツアーは日時・行程等が決まり次第、別途ご案内いたします。



## オープングレセプション

日 時：10月29日(火) 17:30～19:30

会 場：幕張メッセ 国際会議場 2階〈コンベンションホール〉

次 第：1) 開会

2) 主催者挨拶 大森 利夫 (一社)日本包装機械工業会 会長

3) 来賓祝辞 経済産業省 製造産業局 産業機械課長(予定)

4) 乾杯 亀田 稔 JAPAN PACK 2019実行委員会 実行委員長

5) JAPAN PACK AWARDS 2019 表彰式

6) 歓談

## 7) 閉会

### JPアプリ -JAPAN PACK 公式アプリ-

---

本展史上初の取り組みとして、JAPAN PACK 2019の出展者・来場者のみならず、包装産業に興味のある全ての人のために公式アプリを開発しました。出展者情報をはじめ、各種講演会・セミナー情報や会場マップなどをどこよりも早くチェックすることができる展示会必携のツールです。

特に、ユーザーに直接届ける機能である「セグメントプッシュ通知」を活用することで、本展に関する速報を「業種：プレス」で登録されたユーザーに届けてまいります。。

アプリ機能紹介とダウンロード ⇒ <https://www.japanpack.jp/app/>



### 商談マッチングサービス 〈イベントハブ〉

---

「イベントハブ」は、イベント参加者（来場者・出展者）の交流を促進する、今イベント業界で最も注目されている【ビジネスマッチングサービス】です。本展では上述の「JPアプリ -JAPAN PACK 公式アプリ-」を窓口に、商談マッチングを促進する機能として初めて導入しました。

本サービスは、アカウントを作成した来場者と出展者が「タグ検索」「キーワード検索」で商談したい相手・企業を探して事前に商談のアポイントメントを取ることで、新規ビジネスパートナーの発掘と、展示会場内での効率的で円滑な商談の実現を支援するものです。

海外の展示会では当たり前になっているビジネスマッチングサービスが、今後は日本国内のBtoB展示会でも必携のプラットフォームに成長することが予見されており、本展で初導入する「イベントハブ」を来場者・出展者が活発に活用することで、商談活性化を大いに促進するものと確信いたします。

### 就活サポートコーナー

---

学生の皆様へ向けた業界紹介ならびに就職支援を主な目的として、「就活サポートコーナー」を設置します。



〈主なサービス内容（予定）〉  
就活サポート出展者情報の提供

設置期間：10月29日(火)～11月1日(金) 10:00～17:00  
設置場所：国際展示場 6ホール